

取材協力：リンクサーキット



●何ラップもタイムをそろえるのは意外と大変。とくに抜いたり抜かれたりしたとき、ガクンとタイムが落ちる人も多い。ストレートならまだしも、コーナーで写真のような“ダンゴ”状態になったら上級者でもヤバイ！

チンゴ先生が「速く走る」をイチから指南

# 大人のグリップ ための 修練塾



8時間目

タイムのバラつきをなくそう！

## オ

イラがダメな生徒2人に「グリップ」をたたき込むこの企画。時が過ぎるのは早いモノで、上達したのかしないのかよくわからな

いまま、残り2回となってしまった。卒業試験として宮城県はスポートランド宮生で行われる耐久レースに参加させることにしたぞ。「コイツらで大丈夫か!?」とも思っただ、この耐久レースはヒギナーを対象としており、複数台で1チームを作るといういわゆる「リレー」形式のレース。それなら他人のクルマを壊すこともないし、オイラとしても安心して(笑)見ていられるってワケだ。しかし、そうはいってもレースはレース。ガムシヤラに走ればイイってモンでもないんだ。ということで、オイラが考える耐久レースのポイントを教えよう。

まずはラップタイム。レース中は抜いたり抜かれたりするるので、当然タイムは前後するだろう。しかし、



●ホントは監督に徹するつもりだったチンゴ先生。あまりにも生徒が危なっかしいため道手兼任で参戦決定。つてワケで練習、練習！

ベストとワーストの差は1秒くらいに収める、つまり「安定したタイムで走る」ってことをマサも日暮も徹底してほしい。

そして次は「100%の力で走らない」こと。いつも全開で走っている、タイヤもブレーキもハンパじゃなく酷使しちゃう。スプリントレースなら間に合うかもしれないけど、耐久じゃクルマがもたない。

それに運転だけに意識を集中すると、周囲の状況が目に入らなくなる。後から追いかけてくる速いクルマに気がつかなければ、接触の原因にもなりかねない。気持ちに余裕さえあれば、冷静な判断もできるからさ。この、全開で走らないっていうのは本格的なレースでも重要だぞ！

これらを踏まえて最後の練習を行った。コースイン後3周でタイヤを温め、続けて10周をラップタイムがバラつかないように連続で走らせたんだけど……。

2人とも手抜きすぎ！直線でアクセルを抜いたり、タイムを並べることしか考えてない。「100%に限りなく近い90%の力」、「一歩引きつつもそれなりのタイムが出る走り」っていうのを身につけてほしいっただけだよ。

レースってのは、完走してナンボの世界。ゴールしなければ意味がないんだから、クルマをいたわりながらも速く走らせる技術がないとダメなんだよ。今のコイツらじゃあまりにも不安だし、こりゃオイラも含めた3人で出るしかないかも。とりあえず、まわりの参加者に迷惑をかけるないように教育しないと……！



## 卒業試験は「3時間耐久レース」に決定！ 安定したタイムで混戦を制するワザを伝授

# 10LAPアタックの結果はいかに!?



## “くたびれた大学生”えなり日暮

タイムそのものは悪くないけど  
いろいろな意味で“カベ”に当たる

えなり	1LAP	1'16"009
えなり	2LAP	1'16"030
えなり	3LAP	1'15"391
えなり	4LAP	1'15"934
えなり	5LAP	1'15"799
えなり	6LAP	1'15"160
えなり	7LAP	1'16"881
えなり	8LAP	1'14"700(ベスト)
えなり	9LAP	1'17"900(ワースト)
えなり	10LAP	1'15"643
えなり	タイム差	3秒2

■えなりはそこそこ速いタイムで走っていたね。さらに、7ラップ目まではタイム幅が1秒ちょいで収まっているのも偉い。でも、ベストタイムの次がワーストタイムなんだよな〜。おかげでタイムの幅はイッキに3秒オーバー。大きなミスをしたんだろうけど、今回は走っているクルマが少ない状態。他車と絡まないときはミスしないで走らないとね。もうひとつ気になったのは、タイムの壁にぶち当たったのか全体的に“突っ込みすぎ”なんだ。気ばかり焦って進入スピードを上げようとした結果……。



●突っ込み重視になりすぎ、あちこちでスピンしていたえなり。こういうときこそ初めに返り、ていねいな操作を心がけるべし!

## “落ちぶれた実業家”坂東マサ

“町田のハードロッカー”誕生  
なぜ必ずブレーキロックする!?

マサ	1LAP	1'09"724
マサ	2LAP	1'09"398
マサ	3LAP	1'09"760(ワースト)
マサ	4LAP	1'09"527
マサ	5LAP	1'09"357
マサ	6LAP	1'08"880
マサ	7LAP	1'08"711
マサ	8LAP	1'08"739
マサ	9LAP	1'08"610
マサ	10LAP	1'08"335
マサ	11LAP(?)	1'08"474
マサ	12LAP(?)	1'08"384
マサ	13LAP(?)	1'08"231(ベスト)
マサ	タイム差	1秒529

■タイムだけを見るとそこそこうまいように感じるんだけど、コレはかなり手を抜いたタイム。全開には程遠い状態なので、完全に不合格です。そして今回もブレーキ。1コーナーの進入はとくにひどくて、ウェット路面なのに毎回タイヤから白煙が出るほど。いいかげんにロックさせないブレーキングを覚えないと、さらにハイスピードの菅生では危険だぞ。そして、タイム以前に「10周アタックしろ」といったのに13周もアタックしてるのはどういふこと? キミ、いちおうとはいえレースもやってたよね?



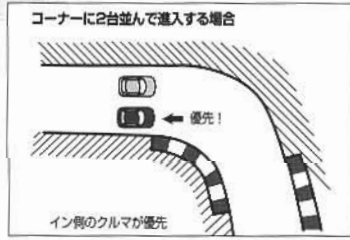
●マサが通過した直後の1コーナーは、まるでドリフトしたかのようなタイヤの香り。おかげでタイヤはフラットスポットだらけ……。

バトルで熱くなりすぎず  
周囲を見る余裕を持とう!

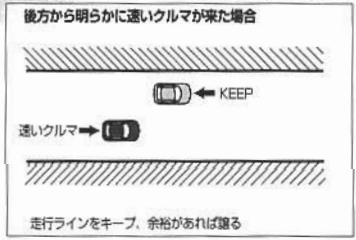
## “元S耐ドライバー”チンゴ先生の失敗しない抜き方&抜かれ方

■もっとも気をつけたいのは、後ろから追いつけてくる速いクルマ。コーナーでバックミラーを見ろとはいわないけど、ストレートでは必ず確認しておこう。で、自分がコーナーに進入するときは、ステアリングを切り込む前に、その方向にクルマがないか見ておくこと。なお、コーナーでの優先順位は基本的にイン側だ。インに入られたら無理に並んで進入せず、ひとまず譲ったほうが接触も起きにくいぞ。とにかく無理は禁物だ!

コーナーに2台並んで進入する場合  
イン側のクルマが優先



後方から明らかに速いクルマが来た場合  
走行ラインをキープ、余裕があれば譲る



■今回はタイミングが合わず参加できなかったけど、いつもの練習場所であるリンクサーキットでも5時間の耐久レースを開催しているよ。2007年の日程はまだ未定だけど、例年どおり春(5月)と秋(11月)の2回を予定しているとのこと。ビリビリした雰囲気はまったくないので、ビギナーも安心なのだ。

アウトホームな耐久も開催!

### リンクサーキット

福島県福島市大笹生字台山2-2  
☎024-559-4460 http://www8.ocn.ne.jp/~link



## タイムの“壁”に当たった日暮ビート初クラッシュ!

■あちゃ〜、やっちゃったね。でも、原因はいたってカンタン。よくある“ぬれた緑石”だ。ヘアピンでイン側の緑石に乗っているんだけど、そこでアクセルを踏んで滑っちゃったんだよ。そのうえ、立ち上がり前の緑石も乗ったらしい。それでリヤが流れて、カウンターを当てるもタイミングが遅く土手に一直線。この日はタイムが思うように伸びず、焦って運転がラフになっていたんだろうね。御愁傷さま。



●とりあえずガムテープで補修し、こんなスバルタン(?)な姿に。本チャンの耐久レースは翌日なので、直すヒマもなく菅生へ直行。



●見た目こそハデに壊れているけど、フロントバンパー以外は幸運にもノーダメージ。だけどバンパーは新品を買ったほうが安いかも。



●落ち込んでいるかと思いきや、ピットに戻るなり記念撮影。ま、この精神的なタフさがあれば問題ないでしょう。意外に大物かも?!